

声を「カタチ」に 実現力No.1!

輝く未来めざして～高口やすひこの約束

防災・環境・交通 安心と快適な街へ!

- JR立川駅のホームドア設置促進
- 危険な空き家対策、空き家等の活用を推進
- 交通弱者への移動支援の新しい仕組みづくり
- 交通不便地域の対策
- 個別避難計画作成を推進
- 公共施設への太陽光パネルの設置

子どもから高齢者まで 命を守る社会へ!

- 高校3年生までの医療費無償化
- 認知症高齢者等 個人賠償責任保険事業の導入
- 学童保育所待機児童の解消
- 通学路の安全対策強化
- ヤングケアラー支援を推進
- ひきこもり対策の推進
- がん患者の医療用ウィッグ購入に支援制度を創設

市民の目線で 活力ある街へ!

- コロナ禍からの経済再生に向けた事業者支援、消費喚起
- 市行政におけるデジタル化の推進
- 市民が選挙に参加しやすい環境整備
- 文化芸術支援の充実
- パートナーシップ制度導入に向けた検討促進
- 結婚新生活支援事業の導入
- 立川上水駅周辺まちづくりの推進

たかぐち 公明党公認

高口やすひこ

皆様の声を実現しました! 高口やすひこの主な実績

- 市内の小・中学校1人1台のタブレット端末を配備!
- 住民情報システム共同利用で14億円ものコスト削減!
- コロナワクチン接種の円滑化
- 市立小中学校の体育館エアコン設置100%
- 市立小中学校のトイレ洋式化(都内有数)
- コンビニでの証明書発行
- 医療的ケア児支援に在宅レスパイト事業を導入
- 図書館サービスの充実(電子図書館、図書消毒機)
- 街路灯・園内灯のLED化
- 指定収集袋のばら売り・切離しセットの導入
- 西武線国立駅大踏切交差点の信号機設置と雨水対策

私たちが期待します!

- 公明党代表 山口那津男
- 参議院議員 竹谷とし子
- 立川市長 清水 庄平
- 立川市医師会 会長 片岡 滋
- 立川市シニア野球連盟 理事長 清水 保治

住み続けたいまち立川を目指します! 安全安心なまちづくりの推進

～ 継承そして一体感(次代につなぐ)～

「美園(ほほえみ)」に落ちた地域の拡充を推進

やさしさで支えてまいります～ まごころこめて～

地域まちづくりを進め 寄り添う「住み良いまち」立川への未来を切り開く!

●中央南北線延伸計画(近畿一帯)
●地域格差の解消について(世帯別南北の地域格差など)
●防災・防災対策の充実
●高齢者生活支援の充実
●子育て支援の充実
●地域経済の活性化
●地域活動の推進
●子育て支援の充実
●高齢者生活支援の充実
●子育て支援の充実
●地域経済の活性化
●地域活動の推進

様々なご意見を日頃より「地域を回り」お聴きします
全力尽くしてこれからの地域を盛り上げます!

何卒宜しくお願い致します。
松本あきひろ!! と覚えてください!

立川市内の集合住宅(団地等)の再生を推進します!

まっもと 自民党公認

松本あきひろ

49歳

住み良さNo.1のまち 立川へ!

輝く未来めざして～福島正美の約束

防災・環境・交通 安心と快適な街へ!

- 西国立駅西地区地区計画の推進
- 南武線高架化・西国立駅前整備
- 安心安全防犯カメラの設置推進
- JR立川駅のホームドア設置促進
- 空き家対策・空き家活用を推進
- 無電柱化の推進

子どもから高齢者まで 命を守る社会へ!

- 高校3年生までの医療費無償化
- 学童保育所待機児童の解消
- 通学路の安全対策強化
- 断らない相談支援事業の実施
- がん対策の更なる推進
- 認知症対策の更なる推進

市民の目線で 活力ある街へ!

- コロナ禍からの経済再生に向けた事業者支援、消費喚起策の実行
- 市行政におけるデジタル化の推進
- 福祉部門(生活保護、児童虐待)の職員体制の強化
- 文化芸術支援の充実

皆様の声を実現しました! 福島正美の主な実績

- 重度の障害を持つ大学生へ学内での介助を支援する「大学修学支援事業」を創設
- 憩いの空間づくり南口駅周辺にベンチを設置
- 羽衣町1丁目たましん交差点に右折信号設置
- 錦町1丁目15 人通りの多い私道を全面舗装
- 錦町2丁目7小通学路交差点歩行者信号設置
- 引き寄せ客待ち防止条例に警察連携規定導入
- 自治会等を応援する条例制定(多摩26市初)
- 南口いろは通り相互通行の整備
- 新型コロナウイルス感染者への医療支援体制構築

私たちが期待します!

- 立川市若年者就業支援 市川 敬夫
- 立川市若年者就業支援 市川 敬夫
- 立川市若年者就業支援 市川 敬夫
- 立川市若年者就業支援 市川 敬夫
- 立川市若年者就業支援 市川 敬夫
- 立川市若年者就業支援 市川 敬夫

ふくしま 公明党公認

福島正美

まさみ

やります 山本! 身近なみちよ!

輝く未来めざして～山本みちよの約束

防災・環境・交通 安心と快適な街へ!

- JR立川駅のホームドア設置促進
- 交通弱者への移動支援の新しい仕組みづくり
- 個別避難計画作成を推進
- 中学生に防災用ヘルメット配付
- ペットの防災手帳の作成・配付
- 市が設置する屋外トイレの改善

子どもから高齢者まで 命を守る社会へ!

- 高校3年生までの医療費無償化
- 拡充型放課後子ども教室を早期に全市展開
- 通学路の安全対策強化
- ヤングケアラー支援を推進
- 福祉まるごと相談支援事業の実施
- 口腔衛生事業の拡充

市民の目線で 活力ある街へ!

- コロナ禍からの経済再生に向けた事業者支援、消費喚起
- 高齢者に優しいデジタル化を推進
- 公共施設におけるインターネット環境の拡充
- 文化芸術支援の充実
- 結婚新生活支援事業の導入
- 中央図書館に学習室を設置

やまもと 公明党公認

山本みちよ

皆様の声を実現しました! 山本みちよの主な実績

- 「食べきり協力店」事業で食品ロス削減を推進
- 高齢者あしん見守り支援事業を創設・拡充
- 街路灯のLED化で9億円削減
- 中学校完全給食の実施
- 小中学校体育館へのエアコン設置
- 小中学校に生理用品を無償配置
- 胃がん検診に内視鏡検査を導入
- 江ノ島東住宅の集会所をリニューアル
- 五日市街道の側溝を改善(古民家園～砂川八番)
- 若葉町団地バス停に屋根を新設、歩道拡幅

私たちが期待します!

- 公明党代表 山口那津男
- 参議院議員 高木 陽介
- 参議院議員 竹谷とし子
- 立川市長 清水 庄平
- 立川市医師会 会長 片岡 滋
- 若葉会 会長 横山 七郎

ジェンダー平等の交通不便の解消を 立川へ

北くるりん復活 デマンド交通導入

実現へ全力

平和 憲法9条改正に立川からSNO

ジェンダー平等 パートナーシップ 条例実現、幹部職員の女性比率引き上げ

文化 広場や公共施設などを活用した芸術や文化にふれあう場所づくり

北くるりん復活 ○若葉町団地始発バス増便
○学校給食の無償化 ○団地の家賃減免の充実
○国保料率1人1万円値下げ ○府中道など通学路の安全

永元きょう子さんを推薦します

芸術家 小林 桜蘭
元RCサクセッション・ベーシスト 小林 和生
米田 謙士 椎名 葉

母・永元きょう子 今ほど「人の痛みがわかる政治」が求められているときではありません。行動力やひるまずやりぬく姿勢は私以上です。

憲法9条生かした平和外交を くらしを壊す大軍拡はSTOP

日本共産党

1200人との対話で実感人々を支える仕事をした

「交通量の多い通学路が心配」「高齢で買い物・通院が大変」「息子が非正規。私の亡き後が心配」切実な声をたくさんいただきました。母・永元きょう子さんの役割を受け継ぎ、「生まれ育った立川で人々を支える仕事」がしたい。決意を新たにしています。みなさんの願いを託してください。全力でがんばります。

日本共産党

ながもと 香子

日本共産党

永元きょう子

ながもと 香子

子育て・介護をひとりにしない！ そして、共に生きる 支え合うまちへ

立川の未来を創るのは私たち。政治は、私たちの未来をよくするための道具です。「共に生きる 支え合うまち・立川」を実現するために、全力を尽くします。 あべみさ

■介護する人を支える ケアラー支援条例をつくる

- コロナに負けない保健所の機能強化で在宅療養を支えます
- コミュニティタクシーを導入します

■子ども・若者権利条例を制定する

- 子どもの学習支援・部活動づくりを促進、常設のプレイパークをつくらせます
- 学校給食は無償化し、地元産の野菜を増やします

■ジェンダー平等・多様性が 尊重されるまちへ

- 外国籍の人やSOGIへの理解を深め貧困・DV・産後うつ など女性問題を解決します

■環境優先！省エネ・再生可能 エネルギー100%のまちへ

- 脱原発・脱プラスチックを進めます
- 地下水・湧水保全条例を制定します●市民自治条例を制定します

あべみさの提案

あべみさ 立川市議会議員 1971 山口県山口市(現・周南市)生まれ 89 下関市立下関高等学校卒業。南陽中央銀行入行 93~94 韓国に留学。延世大学語学学、梨花女子大学語学学在籍 94~ 夫の転勤に伴い札幌市・道庁・国分寺市・創価会・立川市で過ごす 2002 産能短期大学卒 15 生活クラブまち立川まち支部長 20 立川市に転居 21 多摩地区生活クラブ支部長 22 国産再生可能エネルギーの割合を高める政策提議を求め、環境代表者として活動 趣味 読書、二胡の演奏 家族 夫・1男2女 緑町在住

立川・生活者ネットワーク あべみさ

阿部 美砂

元小学校教員 一児の母 が 子育てママ 不在の議会 へ 子ども / 子育て世代の 声を届けます

子ども・くらし・人権・平和を守りぬく

一人ひとりに行き届く学校教育を 出産・子育てしやすいまち

子どものSOSを見逃しません

- 普通級の実習生増とさらなる少人数教育の実現
- ICT教育の専任サポートの充実
- 不登校・いじめ・虐待問題支援体制(SSW各校常設)

当事者の私が提案します

- 産前・産後ケア立ち遅れの解消
- 学童保育待機児童問題の解消
- 子育て支援事業・一時預かり保育の充実

自分以上にできるまちをつくりたい

- 性別・国籍等すべての差別解消
- 子どもオンブズマン制度(子どもの権利保障)
- コロナ感染時に入る市内の施設確保
- 若葉小跡地の活用…市民の声を反映する!

平和を求めし環境を守る

- 次世代に託せるSDGsなまちづくりをすすめます
- 今こそ平和主義!一人ひとりの命を大切に守る
- 持続可能な地域型エネルギーへの転換
- 立川の豊かな水と緑を守る
- 農業支援で地産地消、食料自給率アップ

私たちが全力で応援します!

「原ゆきさんは私の秘書として力を発揮してくれました!」
ミスター年金・元厚生労働大臣 長妻昭 衆議院議員

「若さと行動力あふれる期待の新人女性候補です!」
大河原まさこ 衆議院議員

【プロフィール】

- ・1987年立川生まれ立川育ち/しし座/B型
- ・若葉小・立川九中・錦城高校・都立文科大学卒
- ・小学校教員(9年間)
- ・衆議院議員 長妻昭 秘書
- ・家族は夫、1子の娘/幸町在住

原ゆき 立川

原 ゆき 立憲民主党公認 34歳

議員は常勤化、6年1期限りとし、旧態依然を一掃。 利権と戦う納税者の改革。

税を納めるあなたが苦しんでいるとき、税を使う議員が厚遇を謳歌している。賛成をする議員に心ある政治は出来ない。

知っていますか? 議員への厚遇

月額報酬 勤務日数に関係なし。年に50日議会へ出席しさえすれば、9か月仕事をしなくても55万円の報酬。
期末手当加算 議員に対する期末手当への20%加算措置(47万円加算され、年間280万円)
政務活動費 報酬とは別会計で毎月5万円

伊豆善正の立川議会改革

- ①議員を常勤にして、給与として賃金を支払う。
仕事をしなくても報酬がもらえる既得権益を排除しいつでも議会が開けるようになります。
- ②任期を1期6年限りとし、再選は認めない。
再選をなくせば、自由な議論が可能となり議会が活性化し、常に新鮮な市民感覚を持った人材が供給されます。
- ③議員定数を10人減らし、一部議員が議案を審査する委員会方式をやめる。
すべての議案にすべての議員がかかるのは議会制民主主義の基本です。
- ④教育・子育て・介護による休職を認める。
育児・介護休業がないことが、女性や若年の議員が増えない要因です。

信念の目標「たった一度の人生を政治の場に選んだ以上、後世の評価に足る生き方を要す」元市議、反戦反骨を貫く、明治大学法学部卒

伊豆善正 無所属 31歳

将来不安ゼロの立川へ!

持続可能なまちづくり

- ・気候危機対策を前進
- ・生ごみたい肥化事業を拡充
- ・脱プラスチックの推進

だれも見捨てない

- ・子どもの学習支援事業の拡充
- ・生活保護行政の拡充
- ・高齢者の孤立対策や通院支援

みんなで一緒に決める

- ・住民投票条例の設置
- ・若者議会などの若者政策の実現

多様な生き方を応援

- ・障がい者雇用の推進
- ・性的マイノリティへの配慮を推進
- ・医療的ケア児童への支援拡充
- ・男性育休取得など子育て環境整備

物価高騰に対しての 緊急提言

- ① LED 照明の無償提供
- ② 子ども食堂等への支援
- ③ 公共交通の拡充、利用促進
- ④ 困窮世帯への支援金

平和と安全を築く

- ・ウクライナを始め、難民の受入
- ・平和憲法を大切にする

プロフィール

- 1990年11月6日 武蔵村山市で生まれ、稲城市育ち
- 2009年立川高校卒業 ●2014年一橋大学社会学部卒業
- コンサルティング会社で官公庁の政策立案等に従事
- 2018年 立川市議会議員選挙に立候補、当選
- 環境建設委員会 副委員長/NPO法人さんきやうハウス 理事
- 高松町在住●趣味:読書、映画鑑賞、登山、子どもと遊ぶこと

山本ようすけ

山本ようすけ 無所属 31歳

元気な立川に!

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
江口元気の重点政策	南武線高架化	駅前治安改善	ベトナム殺処分ゼロ	耐震化促進	子育て世帯の負担軽減	スポーツ環境の向上	NO! 市役所たらい回し	介護サービスの充実	口腔ケア予防医学の推進	練成館の存続

EGUCHI GENKI PROFILE

- ① 1981年6月17日生まれ
- ② 明星小学校卒
- ③ 聖望学園卒・甲子園出場
- ④ 慶應義塾大学卒・体育会野球部
- ⑤ コスモ石油株式会社・営業マン
- ⑥ 松下政経塾・第32期生
- ⑦ 立川市議会議員2期目
- ⑧ 2児のパパ子育て奮闘中!
- ⑨ フルマソン3時間47分26秒
- ⑩ 立川市軟式野球連盟会長
- ⑪ 立川市サッカー協会顧問

江口元気の主な実績

- 市民一人当たり1万円給付
- 根川緑道せせらぎ水確保
- 日野橋早期復旧
- 国民健康保険料値上げ阻止
- 立川公園野球場ネーミングライツ導入
- 買がん検診胃カメラ導入
- 電子図書館と自習スペース導入
- 保育所利用調整業務のAI導入
- 泉体育館冷房設置
- 幼保無償化・給食費月額千円

江口 元気 目民党公認 えぐちげんき

心にタッチ 人にやさしい街づくり!!

大石ふみお 私の「街」づくりプラン

安心して暮らし続けていける「街」づくり

- 安心・安全で通行できる道路・ボール遊びが出来る公園整備
- 地域コミュニティの醸成、自治会への支援強化
- 災害に備えた地域づくり、避難所整備、建築物の耐震化促進
- 休感治安対策の強化、防犯カメラの増設

福祉・子育て・教育の充実

- 感染症対策の強化・充実 ●医療と介護の連携強化
- 保育園・学童保育所の待機児解消
- ヤングケアラー・ひきこもり対策の強化
- 教職員の働き方改革の推進

雇用の安定

- 就労困難者の実態把握、相談窓口の充実
- 若年者・中高年者層の就業支援 ●障がい者の雇用確保

カーボンニュートラルの実現

- 環境配慮型自動車の普及促進 ●再生可能エネルギーの導入促進
- 食べきり協力店の拡充 ●都市農業の振興

いつも身近な行動派!!

昭和35年新潟県十日町生まれ
長野県山北高等学校卒業
東京電力労働組合武蔵野支部執行委員長(6期)
連合三多摩支部第一地区協議会議長(3期)
平成18年立川市議会議員初当選
現立川市議会議員(4期)、立川新緑会会長

私たちが「大石ふみお」さんを応援します

国民民主党代表 衆議院議員 連合東京三多摩地区ブロック協議会 議長
玉木 雄一郎 高橋 良昭
立川長野町人会 会長 大石ふみお後援会「若者の会」会長
宮下 清住 笹木 正光

大石ふみお おおいし 国民民主党公認

江口元気の応援団

小田原さよし	武見敬三	市川敏夫
朝日 健太郎	清水庄平	吉田正彦
いくいなえり	清水孝治	土方一成
丸川 珠代	岩下光明	江口信男

https://eguchi-genki.studio.site facebook Instagram Twitter YouTube

立川に忠実 市民に忠誠

忠 つくる。新時代 立川！
まごころを持って市政に尽くす
わたなべ忠司が目指す 1期4年 確かな実績 立川の未来

防災 安全都市の構築
輸送・避難ルートの確保
地域コミュニティの再構築
震災・風水害対策のブラッシュアップ

子育て 安心の地域づくり
子供の居場所(遊び場 放課後学びの場)作り
ジュニアリーダー育成の拡充
通学路の危険箇所対策強化

安定の福祉 と行政サービス
医療・社会福祉・行政の連携強化
地域のニーズに合ったコミュニティバス再編
市民に寄り添った役所改革と行政サービス向上

活力あふれるまちづくり
人づくりと まちづくり
公契約条例の制定
交通渋滞緩和への取り組み
立川プロモーション

【学歴】
熊本県立熊本工業高等学校 情報システム科
日本大学 法学部政治経済学科
【職歴】
金融会社を経て、IT業界に従事。長年銀行系業務に従事して来たり、その後独立。IT会社を運営しながら、地域活動にも長年取り組む。
【議会での委員会・所属等】
文教委員会・予算特別委員会・決算特別委員会・各政策委員会を歴任。議会改革特別委員会・立川市議会政治倫理審査会に所属。
https://watanabe.chu.jp

「私の一推しです」
東京都議会議員 **酒井大史**
「私の後継者です」
元立川市議会議員 **太田光久**
「頼りにしています」
衆議院議員 **大河原まさこ**



立憲民主党

わたなべ忠司
ちゅうじ

立川から飛躍の時代 前へ

One for all, All for one
～一人は皆のために、皆は一人のために～

時代を切り拓く活きる力の創出
災害・経済・農業に
特化した強靱な街
シンジウラのモデル都市・三多摩副都心計画
お祭り(政)のあるまちづくり
人生100年時代、
生きる希望の創出

プロフィール
☆立川一小・一中卒業 ラグビー一筋
東海大学体育学コース卒業
☆(株)大丸組 一級土木施工管理士
☆小川友一衆議院議員
西野正人前都議会議員
清水孝治都議会議員
☆元名産品通商商會
臨訪実行委員会
☆東日本大震災の際に立川建設業
組合にて立川駅前投光支援

現役子育て世代
四児の父
推薦人 清水庄平 小田原潔
清水孝治



自由民主党

くめかわ
としお
敏男
39才

値上げラッシュから市民生活まもる。 給食費国保料

実現しました!
〇〇、自宅療養者の医療支援
中学校全員給食
税金103億円は
市民に還元せよ
——実現します——
〇学校給食費の無償化
〇国保料年1人1万円値下げ
〇補聴器の購入費補助
〇小学校給食室の存続
〇町分断の28道路廃止

立川相互病院の元職員
困っている人に寄り添うのが使命
29歳で市議になり、9期36年、いつ
でも困った人に寄り添い、命と暮らし
を守るために働くのが自分の使命だ
と思って活動してきました。「高すぎる
国保料」を徹底追及し、3年連続で値
上げをストップさせました。学校のく
さいトイレの改修を要求し続け、全学
校で改善が実現。市民のみなさんと
一緒に取り組んできた中学校の全員
給食もいよいよ始まりです。
自民党や維新の会が憲法改悪や
軍事費2倍化など戦争する国へと進
もうとする今こそがんばり時です。ぜ
ひ今度も市議会で働かせてください。

憲法9条生かした平和外交を
くらしを壊す大軍拡はSTOP



日本共産党
上條彰
かみじょうしゅういち

プロフィール
慶應義塾大学法学部政治学科卒の40才。大卒後は主にトレーダー
として生計を立ててきました。
また、大学在学中よりマーケティングリストを管理しジャーナリスト
として世界中に読者を獲得、その筆致には定評があります。
中でもインターネットミームを席巻したあの動画は、
リーガルマインドの証明、実戦を超えるシミュレーション
アイデンティティ指定のためのアイデア共産主義
生存戦略としてのセルフ・ワークメイカー戦略
叩き上げのnoblesse oblige、信仰宣言・堅信
魔力収斂のマテリアル、人権侵害のリーディングケース であり、
盛り上げてくれた視聴者の皆様には感謝し御礼申し上げます。

そんな遠山玲央の選挙公約は、
1. 弱者の制度的支援の拡充
2. プライバシー権と名誉権の保全
3. 靖国神社に参拝する

どうか私を市議会に送り込んでください。
連絡先 twitter: @jleo0802 メール: leo.toyama@gmail.com



遠山
玲央
とおよま
れお

乳がんサバイバー 当事者として With You
配慮が必要なひとに やさしい政策・まちづくりをします!

推薦 社会民主党 中野院議員 福島みずほ

私の3つのお約束
01 ポールアソビができる公園、
若者の居場所づくりを取り組めます
できたての中学校給食で
楽しく食べる「食育」に力を入れます
入学準備品や教材費の保護者負担を
減らす仕組みを作ります
02 がん治療による医療用かつらや
胸の矯正器具を助成します
がん患者のくらしと心を守る
相談センターへつなぐ窓口を設置
学区外へ通う知的障がいを持つ
中学生を学区内通学にします
03 コロナ禍・不況の長期化に対応した
生活支援、事業者支援を優先します
公共事業を受けて働く人を守る。
労基法・最低賃金をルール化します
不測の事態に対応できる通年議会に

谷山きょう子 プロフィール
昭和46(1971)年4月30日大田区生まれ(ひとりっ子、中学から母子家庭で育つ)。國學院大学法学部卒。損害保険会社を
経て、東大和から立川市へ転居し第3子出産。西砂小PTA本部役員。立川市社会教育関係団体「福島と立川の子どもた
ちの会」元代表。2014年立川市議会議員初当選。2018年から1年間乳がん治療。
【現在】法政大学大学院公共政策研究科在学中。社会民主党立川総支部代表。立川子育てはなまるアクション代表。
【家族】夫・長男(19歳)・次男(16歳)・長女(13歳) 【趣味】古典の読書、庭いじりとちま歩き



谷山
きょう子
社会民主党 公認

安全・安心・安穏なまち、立川へ そばにいます! あなたの太郎です!!

環境・産業で安全なまち
●貴重な水と緑の回廊を市民と推進
●3・1・34号線の南進
●58街区有効活用から南口の回遊性を推進
教育・地域力で安心なまち
●SDGsに基づく立川市民科の発展を推進
●子育て世代に選ばれる街づくりを推進
●災害時の多摩川流域住民の避難計画を推進
医療・福祉で安穏なまち
●緊急時(コロナ・災害等)医療体制の推進
●高齢者の居住支援と空き家対策の推進
●ベンチのある街づくりの推進
●市民の声を聴く開かれた議会改革を推進

プロフィール
昭和48年大分県生まれ 49歳 早稲田大学教育学部卒業
立川市議員 平成22年初当選 3期目 この間 文教・議会改革・予算の委員長
現在、立川市監査委員 議員・総務・議会改革の委員 無所属(安連会)
「小わくわくくらし」教育活動サポート 立川市寄附金等防止市民協議員
〇家族 妻・長男(小2) 〇好きな漫画家 谷口ジロー
〇趣味 美術館・博物館巡り 〇好きな言葉 不動心
〇血液型 B型 〇星座 おひつじ座 〇干支 丑年

太郎の実績
☆安全 板川緑道せせらぎ水流通を完成 27街区対策強化を実現 国庫「六面
石壁」移設を実現 ☆安心 58街区受容施設「コトリック」を実現 JR立川駅
内アナウンスを活用した客引き防止を実現 西地下道整備・壁面アート化を実現
市民課窓口へのセルフレジ導入を実現 ☆安穏 児童虐待防止に向けた警察との連
携を実現 東峰第二児童保育所開設を実現 災害時のオストメイト委員の預かり事
業・緊急医療救護所設置を実現 ☆変遷 議会基本条例の検証を委員長として実現



とう
やま
頭山
太郎

子どもが元気になれば、必ず社会は良くなる。 制限より創造できる社会を。

子どもたちの教育をなんとかしたい。これが私の政治の原点です。
高校卒業の年に親元を離れ、単身海外へ。異国で生きる厳しさ、異文化や価値観を学ぶ大切さを学びました。帰国後、小学校で英語を教える時に、理想と現実のギャップを目の当たりにし、「子どものための教育を創りたい」との想いを強くしました。コロナ禍で子ども達は様々な制限を受け、多くのつながる機会を失ってしまいました。課題は山積していますが、将来の日本を担う世代のために働く覚悟です。
すべては、未来に誇れる立川のために。

4期16年の実績 (前)

議員給与を月割・日割へ
11.2%→18.2%

地元野菜を学校給食へ
立川市産野菜の利用率

ひとり親家庭。経済支援
給付金増額・利用促進
65%UP

災害時の保育・学童確保
開園率を向上

32%実現

子どもたちが元気になる社会を

- みんなで遊べる公園づくり・ボール遊びのできる場所を
- 学童保育の口数確保をひとまとめに
- オンライン授業の改善
- 教育・子育て現場の人員確保
- 安全な通学路を推進
- 屋内外スポーツ施設の充実
- 立川農産物の推進
- 「ぐるりんバス」ルートの見直し
- 緊急時の情報提供力の向上
- 行政のデジタル化推進・窓口の改善
- 共通投票所の実現へ



無所属
伊藤大輔
だいすけ 47歳

プロフィール
昭和50年生 / 上砂川小・中・大・東大和高校 19歳で単身ニュージーランドへ。現地で旅行会社・貿易会社に勤務。家族 1男2女の5人家族
趣味特技 柔道三段・バスケットボール・トランペット・めだか飼育
職歴 文教委員長・予算特別委員長・議会改革委員会・議会基本条例策定協議会・農政委員会等を歴任
地域 柔道連盟理事 空手道連盟理事 空手道連盟立川・サンパティ・飾り市委員会理事 防衛協会砂川支部 立川いっぴい音楽まつり実行委員会 立川吹奏楽交流会 (公社)立川青年会連合会 第51代理事長 五中PTA本部

たかはた 奈美の もっと住みよい 街なみづくり! 新人

- 教育・子育て**

 - 保育園、学童保育所の待機児童の解消に取り組めます!
 - 子育て広場の充実、ファミリーサポート制度の充実に取り組めます!
 - 発達支援システムの充実に取り組めます!
 - 知育の助け合い再構築で子供の貧困・虐待をなくします!
 - 子供のインフルエンザワクチン接種の負担感を軽減します!
 - 教育現場で働くみなさんを応援するため人的支援・予算の確保に取り組めます!
 - 学校給食にもっと地元の野菜を使います!
- 防災・まちづくり**

 - 女性のための防災講座の開催に取り組めます!
 - 防災時の避難所におけるプライバシーの確保など女性が安心して避難できる仕組みづくりに取り組めます!
 - 本当に役立つ女性のための防災グッズを用意したい!
 - 防災倉庫の備蓄品など女性の視点を反映したものになるよう取り組めます!
 - 地元で頑張る消防団や地域防災組織、市民消防隊の支援策充実に取り組めます!
 - 西武線立川上水駅の拠点化を実現します!

たかはた 奈美
プロフィール

- 昭和46 (1971) 年6月20日生まれ A型
- 柏町四丁目在住
- 家族 娘(新社会人)、息子(大学生)
- 松蔭高等学校、建築系専門学校卒業後、意匠設計事務所・工務店勤務
- 市内小・中学校PTA・ホリデースクール・青少年健全育成委員役員、放課後子ども教室指導員、白梅幼稚園PTA役員
- 職業 都議会議員秘書、立川支部政策委員
- 座右の銘 「天網恢恢疎にして漏らさず」
- ～善は必ず栄え悪行には必ず天罰が下るとのこと～
- 趣味 小旅行(パワースポット巡り)、読書(浅田次郎好き)、パレーボール

たかはた奈美応援団

- 清水 孝治
- 小田原 幸子
- 丸川 珠代
- 清水 庄平



自民党公認
たかはた 奈美

27年前、当時19歳の私は、阪神淡路大震災の被災地に現職自衛官として派遣されました。任務は瓦礫の撤去と行方不明者の捜索。人の死に触れる初めての規模災害現場でした。
大勢の方々が家族や友人、大切な人達を失った悲しみにどう寄り添うのか、想像を絶する毎日。今でも当時の記憶が脳裏に焼き付いて離れません。
多くの悲しみといのちに触れた私だからこそ出来ることがある。
生命を、暮らしを、衛る。私に任せてください。

阪神淡路大震災元自衛官 災害派遣 立川を 衛る。

- 災害から市民を衛る**

 - 防災・減災対策の加速化
 - インフラ維持管理費の軽減
 - 立川密着型の防災網構築
- 子供の未来を創る**

 - 手厚い子育て公助助成へ
 - 働く世代の子育て応援
 - 地域で子育てを支える
- 立川の経済を支える**

 - コロナ禍に負けない事業支援
 - 地域循環型経済の確率
 - 人材の流出防止

プロフィール
1975年(昭和50年)福岡県出身 46才
現在: 福岡市在住
福岡県立三池工業高等学校卒業
陸上自衛隊入隊後、阪神淡路大震災災害派遣、地下鉄サリン事件関連捜査、富士総合火力演習等に従事。退官後、民間企業で会社員として勤務。2019年4月より大河原まさこ衆議院議員公設秘書(現在私設)。

趣味: スポーツ観戦、旅行、歴史研究、国際情勢分析
得意分野: 防災、外交防衛、労働問題

つくる。新時代 立川!

私達が自信をもって市民の皆様に推薦します

衆議院議員 **大河原まさこ**
東京都議会議員 **酒井大史**



立憲民主党
須崎秀信
すざき ひでのぶ

がんを克服 ふたたび 市政へ がん対策 基本条例 一緒に実現を

前回公約の 中学校給食が 来年度スタート!

ため込みすぎの **税金103億円は 市民に還元せよ**

- 学校給食の無償化を
- 国保料年1人1万円値下げ
- 補聴器の購入補助を
- 通学路の危険をなくす
- バスの増便とルート改善

11年前に妻をがんで亡くし、一昨年には私自身ががんを患い、多くの人の支えで乗り越えました。これまで以上に社会的立場の弱い人に寄り添って役に立ちたいと決意しています。なかでも「がん対策基本条例」の制定をめざします。

平和は私の原点です。

戦争でシベリアに抑留された父が「まさか戦争になるとは思っていなかったがあれよあれよという間に突進してしまった」と話していたことが忘れられません。今こそ、憲法9条を守り、生かします。

あさかわ しゅういち 1955年、山梨県高根町(現在の北杜市)生まれ。岩手大学工学部(現在の理工学部)卒。自動車部品会社で働く。日本共産党立川・昭島地区委員会に勤務。立川市議7期(通算)、都議1期、市長選に立候補、都議会議員環境建設委員長などを歴任。現在、市議会総務委員。

憲法9条生かした平和外交を 暮らしを壊す大軍拡はSTOP

日本共産党



日本共産党
浅川 修
あさかわ しゅういち

心のバリアフリーを はこいしつよ

知的障がい者と配偶者の視点から、憲法を活用、人権尊重都市宣言、市民に寄り添う立川市政を

立川市清掃美化協力委員会・グループ自然でのゴミ拾いの様子。生活困窮者、障がい者、高齢者の社会貢献、有償ボランティア、就労へのステップの場を充実。

★美保:生協バルシステム 勤務15年目、知的障がい者 妻とともに憲法が当事者講演会を主催。憲法の会の宣伝活動でスピーチ。憲法集会、秋まつり広場での平和イベント等に参加する。

政見・経歴に所属していない、無所属の一般市民 2020年度自治会長。 2020・21年度立川市ごみ減量協力員。2級建築士。立川市清掃美化協力委員会・グループ自然代表。 自分で金銭管理、自己決定、自立、結婚して幸せになる事が、誰にも普通になる事を願って活動しています。

★知的障がい者(配偶者含む)への相談支援、ピアカウンセラーの充実。

★市施設に市民交流カフェサロンを設置し、気軽に外出でき健康にも良い町づくりを。

★立川市の施設のトイレや公衆トイレ等すべてにウォッシュレットの設置やアルコール消毒液の設置、生理用品配置。

★大型店舗ビルの多目的トイレを各階に複数設置の推進。

★ふるさと納税の活用を推進し、財政の充実に努めます。

★立川ウドの知名度アップや名産品の開発に努めます。

私は都議会議員選挙では都議会議員酒井大史(立憲民主党)さんを応援しました。 他にも協力を求めて、市民に寄り添う立川市政を進めます。



高橋 石強

行動力! 実現力No.1! まちづくりのエース! 『せっせ』と動く! 『せ』のぶひろの約束

防災・環境・交通 安心と快適な街へ!

- 風水害対策の強化・推進
- 高齢者等、交通弱者への新たな移動支援
- 安心安全の防犯カメラ設置推進
- 立川駅ホームドア設置の促進

子どもから高齢者まで 命を守る社会へ!

- 学童保育所待機児童の解消
- コロナ禍の市民・事業者支援
- がん・認知症対策の更なる推進
- 福祉まるごと相談窓口の設置

市民の目線で 活力ある街へ!

- 文化芸術支援の充実
- 公共施設のWi-Fi環境拡充
- 児童虐待等の福祉部門の体制強化
- パートナーシップ導入へ検討促進

皆様の声を実現しました! 瀬のぶひろの主な実績

- 街路灯・園内灯のLED化
- 粗大ごみインターネット受付
- 残堀川に防災用監視カメラ設置
- 小中学校にCO2センサー配備
- 図書館音楽配信サービスの導入
- 危険なブロック塀等の撤去工事費助成
- 風水害時の車両一時退避場所の確保

その他、道路修繕、街路灯など 詳細はウェブサイトをご覧ください。

私達も期待します!

- 公明党代表 山口那津男
- 立川市長 清水 庄平
- 参議院議員 竹谷とし子
- 立川市歯科医師会会長 片岡 滋

プロフィール

- 1972年9月生まれ、49歳。
- 大阪産業大学大学院工学研究科修士課程修了。
- 2014年に市議会初当選。
- 予算特別委員長・環境建設委員長を歴任。
- 防災士



公明党公認
瀬のぶひろ



私たちに応援します!

年をとっても地域の
居場所を楽しみ
高橋 和子
(候補者女性企業お世話さん)
稲垣 幸子
(上町在住)

衆議院議員
大河原 まさこ
元内閣総理大臣
衆議院議員
菅 直人
立憲民主党代表代行
衆議院議員
逢坂 誠二
衆議院議員
辻元 清美

https://inashiyumiko.jp



今こそまっとうな政治を!

... いなはし ゆみ子の4つの政策 ...

- 1 地域福祉の充実と支え合いのまちづくりを!!
 - 市民との協働を確立するための「自治基本条例」制定
 - 地域包括支援センター(6園ごと)に子育て・介護の充実
 - 公立保育園(6園)の存続 ● 移動支援の公共交通市民会議実施
- 2 子ども・若者を応援
 - スクールソーシャルワーカーを中学校圏内に1人の配置
 - 子ども救済のオンブズパーソン制度の導入
 - 冒険遊び場の開設 ● 子ども・若者計画の策定
- 3 地域包括ケアシステムの更なる充実
 - 医療・介護・住まいの連携 ● 認知症・がん対策の推進
 - 暮らしの保健室の常設
 - 空き家、公共施設等活用で地域の支え合いの居場所づくり
- 4 ゼロカーボンシティで持続可能なまちづくり
 - 「脱プラ宣言」 ● 「ゼロカーボンシティ宣言」
 - 公共施設への給水スポット設置 ● 気候市民会議設置
 - エネルギー・食の地産地消 ● 水・緑・食の安全確保
 - 公共施設も住宅も省エネ・創エネ対策(ZEB・ZEH)



ゆい
みな
子はし

立憲民主党

次世代につけを残さないために!!
高齢化に伴う8050問題や孤立化も更に深刻化するコロナ禍三年において、私は、4期16年の経験を活かし「子ども食堂」の運営に関わることで、不登校、虐待、ヤングケアラー等困り感を抱える子ども・若者やその家庭への寄り添いの必要性を実感してきました。
さらに温暖化対策も待ったなし!! これらの課題が浮き彫りとなり「支え合いのまちづくり」「ゼロカーボンシティ」に迅速な行政の対応が必要で、一人ひとりに寄り添う「伴走型・家族丸ごと支援」の「いのち」を優先し、次世代につけを残さず、誰もがその人らしく暮らし続けるための政策を前にすすめるため、5期目に挑戦します。

対馬ふみおき 立川市に住んで良かったと心から思えるまちづくりを!

- 1 子育てしやすいまち
 - 子育て世代の方々への幅広い支援
 - 様々な状況に対応できる病児保育室環境
- 2 災害に強いまち
 - 地域に配備している消火器を増やします
 - 避難所の衛生に関わる設備を充実させます
- 3 緑のあふれるまち
 - 樹木の適正な管理
 - 立川産農産物ブランドの普及
- 4 多様な方々が住みやすいまち
 - 地域の実情に合った公共交通の実現
 - 立川学園特別支援学校と地域の交流機会の増加

4年間でこんな政策を実現してきました!

オープンデータの開始	消防団に機能別分団の創設	幼児教育・保育の無償化	自治会連合会加入補助金の増額
コロナ禍における1万円の市民生活支援給付金	コロナ禍における5万円の新生児への特別給付金	保育施設での保護者のおむつ持ち帰りを廃止	くるりんLINEスタンプの実現

そのほか地域の課題も多数解決!

対馬ふみおき 応援団 清水 孝治 小田原よし 丸川 珠代

自民党公認



対馬
あき

障がい当事者議員0から1へ

若者世代 2児のパパ 障がい当事者
この3つの視点を活かして
立川市議会に新しい風を吹かせます!!

- おくざわゆうや 4つの決意
- 1 安心して子育てのできる立川を実現
 - 2 障がいのある人もない人も暮らしやすい立川を実現
 - 3 未来都市立川を実現
 - 4 ご高齢の皆様が安心して暮らせる立川を実現

経歴
高校時代はカヌー部で全国大会出場(佐賀総体)
共栄大学国際経営学部卒業 学芸実業委員会委員長

・第一子出産をきっかけに妻の病気の重なる立川市へ転居。(2017年2月)
・大学4年12月ごろ視覚障害になる。
しかし周囲のサポートや負けず嫌いの精神を生かし即行動開始。

視覚障害者のパソコン技術を習得し上場会社で2年3ヶ月勤務。
その後大学などで講演会や障がい者・高齢者との向き合い方をお伝えする
マナー講師をさせていただく。
また社会的に困難を抱えている皆様のために様々な行政交渉を実施するもの、
なかなか一般の立場では改善が進まないことを実感し候補を決定する。

おくざわゆうやの最新情報はこちら /

選挙カー NOマイク



おく
ざわ
ゆうや

32歳

都議会議員 酒井大史 秘書 Let's GON つくる。新時代 立川! 「ゴン」どうですか。元立川市議会副議長 梅田春生 後継

羽田空港まで50分! 南武線(支線)を活用しダイレクトアクセスを実現!

進化し続けるたちかわ 安心できるたちかわ

南口周辺の治安 駐車対策や暗い夜道の照明対策推進!

保育園への駅送迎ステーション 設置で安心して仕事に行ける立川に!

スポーツと医療 先進都市たちかわ

球団事業部マネージャー・国会議員(衆議院)の秘書経験を活かし、フレイル予防や口腔ケア、受診しやすい「がん検診」の推進!!

プロフィール
1974年(昭和49年)3月13日生、O型
広島県立広島国泰寺高等学校
青山学院大学経済学部経済学科
株式会社デンソー、株式会社西武ライオンズに勤務
衆議院議員公設秘書、参議院議員秘書
現在: 都議会議員酒井大史秘書
趣味: プロ野球観戦、食べ歩き、温泉、動物好き
https://gondou.net

候補者氏名 権藤良嗣
持えん 投票用紙 48歳
ゴンドウ

応援しています。 大河原まさこ 衆議院議員



立憲民主党
ゴン
ドウ

女性の目線で 維新改革!

未来に生まれる命を守る!

ざとうゆきの政策

- 1 身を切る改革! 生み出した財源で立川市の未来へ投資を!
 - 議員報酬20%カット。議員定数を28人から20人へ削減。政治活動費のネット公開。
- 2 女性に関わる様々な問題を女性が解決していく!
 - 現在、男性目線で決められている視点を改善!
- 3 民間の力で街の活性化につなげる!
 - 従来の価値観にとらわれない発想で多様な人々を巻き込み立川市を活性化!
- 4 老若男女・障がいのあるなしに関わらず、豊かな社会を作りたい!
 - 行政と民間を含め、様々な安心して暮らして頂くサポート体制を作る!



プロフィール
1974年9月14日 豊島区生まれ。みずほ証券・東京海上日動動務を経て化粧品開発製造会社を起業。自身が女性特有の悩みを抱えたことから女性の身体を守るための活動に取り組み。経皮毒の害から肌を守るため、化粧品を開発し商品化。
主な著書として「命の教科書」〜地球と子宮を再生する「子宮生命学」〜命を繋ぎ愛あふれる未来へ を出版。

ざとうゆき 公式サイト



日本維新の会公認
さとう
ゆき

47歳

すぐゆくゆきひで! ゆたかな実績

皆様の声を実現しました! 伊藤ゆきひでの主な実績

- 市民相談7,700件! 一人に寄りそう ゆたかな実績 ~「おくやみコーナー」の設置~
市民の声を丁寧に聞き、要望を迅速に行政に伝え、実現してきたのが伊藤ゆきひです。「おくやみコーナー」の設置もその一つ。身近な人々をくすぐるご近所が面する、市役所南口の周辺な手続き、市役所に何度も行くのが大変だった」との声を聞き、大分県別府市の先進的な取り組みを視察。お金をかけずに、仕組みを変えることで実現できると判断し、議会に提案。足かけ3年にわたって粘り強く交渉した結果、手続きの案内を一つの窓口で相談でき、市民の負担を大幅に軽減できる「おくやみコーナー」が設置されました。
- 子どもが輝く、住みたいまちNo.1の立川へ! ~すべての市立中学校で完全給食を実現~
子どもの心身の発育には、「安全で、適かく、栄養が摂れる」給食制度が必要と、市立中学校の完全給食を訴え続け、当初の計画を3年、前倒し入。本年度中に始まることに、全ての小中学校の体育館にエアコンの設置も実現。民間マンションの中に学童保育所をつくり、子育て環境を整備しました。伊藤ゆきひでは、子どもの未来を守る責任を果たします。
- 伊藤ゆきひでの約束
- | | |
|------------------------------------|------------------------|
| ● 小児白血病の補助制度を創設 | ● 立川駅北・南口に機動性のない喫煙所の設置 |
| ● 市立小中学校の全室にCO2センサーを配備し、換気を強化 | ● 生理用品の無償配布、学校トイレへ配置 |
| ● 高齢型放課後子ども教室を早期に全市展開 | ● 児童生徒1人1台のタブレット端末貸与 |
| ● 認知症対策の推進(認知症高齢者等個人型責任保険事業の導入等) | ● 公共施設へのWi-Fi設置の促進 |
| ● がん対策の推進(がん患者の医療用ウィッグ購入に支援制度を創設等) | |



いとう
伊藤
ゆきひで

公明党公認

街づくり みんなで築く この一票

立川市議会議員選挙

投票日

6月19日(日)

投票時間

午前7時から午後8時まで





立川市議会議員選挙

投票日 **6月19日**(日)

午前7時から午後8時まで

〔ご注意〕

1. 投票所入場整理券

- 投票には、ご自分の投票所入場整理券をお持ちください。
- 投票所入場整理券をなくしたときは、投票所で係員に申し出てください。

2. 投票用紙には、候補者の氏名を一人だけ、はっきり書いてください。

3. 次のような投票は無効になります。

- 定められた投票用紙以外の紙を使った場合。
- 二人以上の候補者の氏名を書いた場合。
- 候補者の氏名のほかに、余計なことを書いた場合。
- だれに投票したかわからない場合。